

水稲用初・中期一発除草剤

ゼンマイ® MX



ピラクロニル・フルセトスルフロンの
メントリオン粒剤

1キロ粒剤・ジャンボ®

田植同時処理が
できるようになりました!!

幅広い雑草に、
安定した
除草効果を発揮!



10kg



1kg



1キロ粒剤

500g



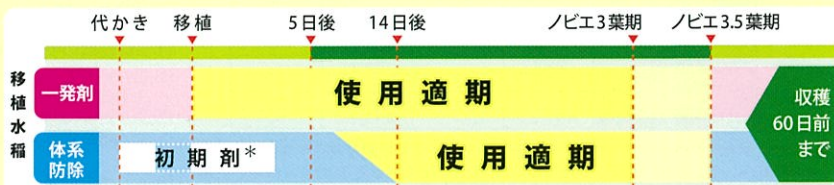
ジャンボ

特長

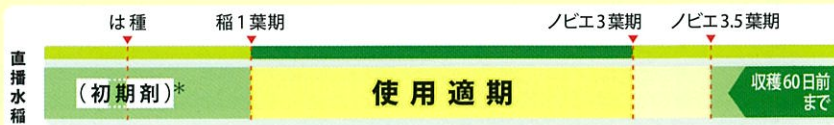
- 3.5葉期までのノビエにすぐれた効果
- 大きな広葉雑草にも有効
- SU抵抗性雑草にもすぐれた残効性
コナギ(4葉期まで)・ホタルイ(3葉期まで)
- 田植同時処理が可能な一発剤
(1キロ粒剤)

使用例

(1キロ粒剤の場合)



* 移植前の7日間は薬剤を散布しないでください。



* 必要に応じて、初期剤を使用してください。は種前の7日間は薬剤を散布しないでください。

※ 地域、作型、気象条件、前処理剤の使用時期や残効期間により、雑草の発生状況は異なりますので、使用時期を失ないように散布してください。

※写真はイメージです

ゼンボ MX 1キロ粒剤・ジャンボ

※平成30年11月7日付の登録内容に基づいています。

■適用雑草と使用方法

農林水産省登録第23191号 有効成分：ピラクロニル…2.0% フルセトスルフロン…0.20% メソトリオン…0.90% 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
1 キ ロ 粒 剤	移植 水稲 水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ クログワイ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、コウキヤガラ エゾノサヤナカグサ、シズイ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg	1回	田植同時散布機 で施用
		移植直後～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで			湛水散布 または 無人航空機 による散布
直播 水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで			

各有効成分を含む農業の総使用回数：ピラクロニル…2回以内、フルセトスルフロン…2回以内、メソトリオン…2回以内

農林水産省登録第23766号 有効成分：ピラクロニル…4.0% フルセトスルフロン…0.40% メソトリオン…1.8% 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り使用量	本剤の 使用回数	使用方法
ジ ャ ン ボ	移植 水稲 水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ クログワイ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、コウキヤガラ、シズイ エゾノサヤナカグサ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後5日～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで	小包装 (パック) 10個 (500g)	1回	水田に 小包装(パック)の まま投げ入れる
		稲1葉期～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで			
直播 水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで			

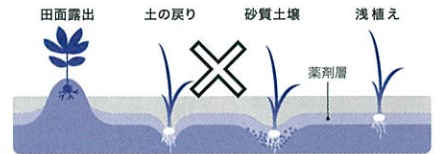
各有効成分を含む農業の総使用回数：ピラクロニル…2回以内、フルセトスルフロン…2回以内、メソトリオン…2回以内

■使用のポイント

- ①代かき**
田面が均一になるよう、ていねいに代かきをしてください。
未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- ②湛水深**
湛水散布または無人航空機で散布時は水の出入りを止めて、
湛水のまま田面に均一に散布してください。(1キロ粒剤)
散布時は水の出入りを止めて5～6cmの水深にしてください。
(ジャンボ剤)
- ③浮遊物(ジャンボ剤)**
藻類・表層はく離などの浮遊物が多い条件下では、拡散が不十分となり部分的な効果不足や薬害が生じることがあるので、
使用をさせていただきます。
- ④水管理が重要!**
散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(3～5cm)を保ち、
田面を露出させないようにしてください。
また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- ⑤降雨**
散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下する
ことがあるので使用をさせていただきます。

田植同時処理のポイント

- ・土の戻りが極端に悪い圃場では田植同時処理はさけて
ください。
- ・ひたひた状態の湛水状態で移植してください。
- ・適正な移植深度となるように田植機を調整してください。
- ・移植後は速やかに入水し、7日間は止め水管理してくだ
さい。
- ・田植同時処理後に補植はしないでください。



■使用上の注意事項

- 本剤の使用時期は、移植水稲に使用する場合はノビエの3.5葉期まで、直播水稲に使用する場合は稲の1葉期からノビエの3.5葉期までなので、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。
各種雑草の散布適期は次の通りです。
- 次のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさせていただきます。
 - 1) 砂質土壌の水田および漏水田(減水深2cm/日以上)
 - 2) 軟弱な苗を移植した水田
 - 3) 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
- 散布後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、セリ、くわい等の生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合には、十分注意してください。
- 本剤を散布した水田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。



【散布適期】

雑草名	1キロ粒剤		ジャンボ	
	移植水稲	直播水稲	移植水稲	直播水稲
ホタルイ		3葉期まで	4葉期まで	3葉期まで
ヘラオモダカ	3葉期まで	—	—	—
ミズガヤツリ	—	3葉期まで	3葉期まで	—
ウリカワ	—	2葉期まで	—	3葉期まで
オモダカ	発生始期まで	—	発生始期まで	—
クログワイ、コウキヤガラ	草丈10cmまで	—	草丈10cmまで	—
シズイ	草丈3cmまで	—	草丈3cmまで	—
エゾノサヤナカグサ	2葉期まで	—	2葉期まで	—
ヒルムシロ	—	発生始期まで	—	—
セリ	—	再生前～再生始期まで	—	—
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前まで	—	発生前まで	—

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く生育段階によって効果にブレが出るので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 前処理剤との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないように適期に散布してください。
- 稲の根が露出する条件下では薬害を生じるおそれがあるので、使用をさせていただきます。

【1キロ粒剤の使用上の注意事項】

- 散布後の低温および急激な気温の上昇により薬害が発生するおそれがあるので、十分注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 無人航空機による散布の注意事項は、商品ラベルを参照してください。

【ジャンボの使用上の注意事項】

- 本剤は小包装(パック)のまま10アール当り10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することがないように注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。 空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

※本印刷物は平成30年11月時点での知見に基づいて作成しています。